大阪教育大学における地域連携の取組について



大阪教育大学
柏原キャンパス



大阪教育大学
天王寺キャンパス

大阪教育大学の地域連携方針

大阪教育大学は、教育に関するさまざまなネットワークの「Hub」となり、大阪から日本の教育を変えていくことを目指しています。
自治体・教育委員会や産業界との組織的かつ多様な連携を推進し、大学の教育・研究の高度化を図るとともに、教育課題や地域課題の解決に取り組み、地域・社会の発展に貢献します。

PICK UP

大学の研究者

■ 主な研究内容　教育AI・データサイエンス



理数情報教育系
高見　享佑　准教授

文部科学省GIGAスクール構想により、小中高等学校では一人一台端末が整備され、端末から得られる学習ログ等の教育データを分析して授業改善や教育政策に役立てることが期待されています。教育データを学習データとして用いることで国産大規模言語モデル（国立情報学研究所との共同研究）の研究開発にも寄与できます。自治体や企業等とも連携して新たな学びの可能性を提案していきます。

※研究者の経歴等は
（URL：https://researchmap. p/takamikyo）をご参照下さい。

地域課題解決に向けた活用例

■ 活用分野

- 教育DX ・生成AIによる業務改善
- デジタル人材育成,確保

■ 活用例

- 教育データ可視化ダッシュボード開発
- 教育データ分析 AI エージェント研究開発
- 教育AI・データサイエンス活用人材育成
- 生成AIをチューニング・評価するための教育データセットの構築

地域との連携形態について

地域との連携形態

大阪教育大学は、先導的な教員養成大学として、有為な教育人材の育成を通して地域や日本の教育の発展に貢献するとともに、一つの学部の中に多様な専門分野を有する「教育総合大学」として、多様で特色ある教育研究活動を行っています。
教育分野を中心としながらも、教育のみにとどまらない多岐にわたる専門分野と研究リソースをもち、自治体・教育委員会や産業界との多様な形態での連携を通じて、地域・社会課題解決に取り組んでいます。

共同研究制度

企業等の研究者と本学の教員とが共通の課題について共同して研究を行う制度です。共同研究の受入れについては、
（1）本学において、企業等から研究者及び研究経費等を受け入れて、本学の教員が当該外部機関の研究者と共通の課題について共同して行う研究
（2）本学及び企業等において共通の課題について分担して行う研究で、本学において、外部機関から研究者及び研究経費等、又は研究経費等を受け入れるもの
の2種類があります。

受託研究制度

企業等から委託を受けて本学の教員が研究を実施し、その成果を委託者に報告する制度です。これに要する経費は委託者の負担となります。企業等からの研究者の派遣は必要ありません。

受託研究員制度

企業等の委託により、現職技術者及び研究者を受け入れて、研究指導を行い、その能力のいっそうの向上を図ることを目的とした制度です。

寄附金制度

企業等や個人などから受入れる寄附金の制度です。この寄附金は、本学の学術研究や教育の充実、発展に重要な役割を果たしています。

連携協定

教育等の分野において、組織対組織で連携及び協力することにより、相互の発展・充実を図るとともに、地域社会の発展や諸課題の解決に寄与することを目的に、共同事業、支援事業に取り組みます。

参考URL：https://osaka-kyoiku.ac.jp/liaison/society/

地域との連携実績について

地域との連携実績

大阪教育大学は、関西圏・大阪府内を中心に27の自治体・教育委員会、29の企業・団体と連携協定を締結し（令和7年12月現在）、多様な連携を行っています。令和6年4月に天王寺キャンパスにオープンした「みらい教育共創館」を産官学連携の拠点とし、産官学連携を推進する事業を実施しています。本学が連携の主体となるだけでなく、連携を希望する産官が新たに連携を築き、連携を深めるための取組についても行っています。

・ 過去5年の連携実績

年度	件数	主な連携事例
2024年	75件	大阪府藤井寺保健所と協働でシンボルマーク等を制作、三田市教育委員会とAI対話アプリ「MIRAIノート」共同開発、産官学の連携・交流を推進する「みらい教育共創交流会」を開催、「空き家の活用」をテーマに柏原市のまちづくり施策を学生が提案、2025柏原シティキャンパスマラソンを開催、各教育委員会教員研修への協力、等
2023年	73件	河内長野市小中一貫教育の推進について共同研究、柏原市と共同で「かしわら健康づくりプロジェクト」ロゴマークを作成、柏原市と親子でキャンパス内の自然をめぐるウォーキングイベントを開催、「柏原駅前周辺の活用」「亀の瀬の上面利用」「河川のオープン化の活用」をテーマに柏原市のまちづくり施策を学生が提案、2024柏原シティキャンパスマラソンを開催、各教育委員会教員研修への協力、等
2022年	71件	河内長野市小中一貫教育の推進について共同研究、柏原市と親子でキャンパス内の自然をめぐるウォーキングイベントを開催、学生が柏原市の健康啓発冊子をリニューアル、「河川空間のオープン化」をテーマに柏原市のまちづくり施策を学生が提案、2023柏原シティキャンパスマラソンを開催、各教育委員会教員研修への協力、等
2021年	70件	香芝市教育委員会との共同研究、学生が柏原市の防災啓発ポスターを作成、「龍田古道と亀の瀬の活用方法」をテーマに柏原市のまちづくり施策を学生が提案、2022柏原シティキャンパスマラソンを開催、各教育委員会教員研修への協力、等
2020年	68件	香芝市教育委員会との共同研究、柏原市と協働で3つの認定こども園の園歌を制作、柏原市スタディアフタースクール（放課後学習支援）事業への協力、柏原市の地域課題に対する解決策を学生が提案、2021柏原シティキャンパスマラソンを開催、各教育委員会教員研修への協力、等

連絡先
大阪教育大学　学術部学術連携課
TEL：072-978-3253
Mail：renkei@bur.osaka-kyoiku.ac.jp